

事業所における自己評価結果（公表）

公表：平成31年3月27日

事業所名 社会福祉法人海風会こどもセンター：こどもひろば風、風キッズ、風キッズココロ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	7			
	②	職員の配置数は適切である	7		・規定以上の職員数を配置している	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	7		・障害者トイレの設置・バリアフリー化がされている	
業務改善	④	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	7		・保護者のご意見をミーティング等で周知するようにしている	
	⑤	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	7		・第三者委員により評価し、改善点がある場合は改善している	
	⑥	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	7		・法人内で新人職員・中堅職員研修、全体研修会等を行っている	

適切な支援の提供	⑦	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	7		・面談などにより保護者のニーズや問題点を聞いている。	・平成 30 年度より保護者の願いを記入する欄を設けた
	⑧	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	7		・アセスメントシートを作成し、半期毎に実施している	
	⑨	児童発達支援計画には子供の支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	7			
	⑩	活動プログラムの立案をチームで行っている	7		・意見を聞きながらリーダーが作成している	
	⑪	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	7		・パターン化しないよう、順番を入れ替えたり季節を取り入れたプログラムを作成している	
	⑫	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	7			
	⑬	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	7		・毎朝打ち合わせを行い役割分担を決め、その後のスタッフ連絡会で周知している	
	⑭	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	7		・反省会を行い欠席のスタッフには連絡ノートにて共有できるようにしている	
	⑮	日々の支援に関して記録をとり、支援の検証・改善につなげている	7		・記録をとっている	
	⑯	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	7		・半期毎にモニタリングを行っている	

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑰	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子供の状況の精通した最もふさわしい者が参画している	7			
	⑱	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	5	2	・必要に応じて行っている	
	⑲	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	5	2	・必要に応じて行っている	
	⑳	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	5	2	・必要に応じて行っている	
	㉑	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	6	1	・必要に応じて行っている	
	㉒	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	5	2		・協議会や事業所連絡会に出席している。今後その内容をスタッフに周知していく
	㉓	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4	3	・状況に応じて行っている	
	㉔	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	3	4	・必要に応じて行っている	

保護者への説明責任等	②⑤	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6	1		
	②⑥	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	7		・ 6月に説明を行い、同意を得ている	
	②⑦	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	7		・ 必要に応じて行っている	
	②⑧	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	7			
	②⑨	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	7		・ 年間行事予定や月毎の行事予定のお知らせを配布している	
	③⑩	個人情報の取扱いに十分注意している	7			
	③⑪	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	7			
	③⑫	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	7		・ チャリティフェア、クリスマスコンサートの実施	
非常時等の対応	③⑬	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	4	3	・ 保護者向けには「大規模災害時における対応について」、「警報発令時における安全対策と緊急連絡について」を配布	・ ミーティングでマニュアルを確認し、周知を徹底するよう努める
	③⑭	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	7		・ 年2回行っている	

非常時等の対応	③⑤	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認している	7		・今年度6月の面談時に再確認を行っている	
	③⑥	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	7		・活動で調理をする時は事前にアレルギー有無の確認を行っている	
	③⑦	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	7		・ミーティング等で職員に周知、報告している	
	③⑧	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6	1	・虐待防止のための研修を行っている	・スタッフ全員で確認できるように努める

※この「事業所における自己評価結果（公表）」は事業所全体で行った自己評価です。